

# カブ式新聞

～2007年カブ隊元気にスタート！～

あけましておめでとうございます。

今日のキックオフで、2007年のカブ隊も元気にスタートしました。  
今年もがんばって活動していこう！！



今年もみんなも知っているとおりの「亥(い)」年です。

これは、十二支(じゅうにし)→「子 丑 寅 卯 辰 巳 午 未 申 酉 戌 亥」

「ね・うし・とら・う・たつ・み・うま・ひつじ・さる・とり・いぬ・い」と呼びますが、その12番目の「亥」ですね。この十二支には、12の動物がならんでいます。日本にはこんな十二支の民話が語りつがれているそうです。地方によって少しづつ違いはあるみたいですね。ちょっと読んでみましょう！

昔々の大昔のある年の暮れのこと、神様が動物たちにおふれを出したそう。

「元日の朝、新年のあいさつに出かけて来い。一番早く来た者から十二番目の者までは、順番にそれぞれ一年の間、動物の大將にしてやろう。」

動物たちは、自分が一番にと思い、めいめいが気張って元日が来るのを待っておった。ところが猫は神様のところにいつ行くのか忘れてしまったので、ねずみにたずねると、ねずみはわざと一日遅れの日を教えてやった。猫はねずみが言うのを間に受けて、喜んで帰っていったと。

さて元日になると、牛は「おらは歩くのが遅いだで、一足早く出かけるべ」と夜のうちから支度をし、まだ暗いうちに出発した。牛小屋の天井でこれを見ていたねずみは、ぽんと牛の背中に飛び乗った。そんなこととは知らず、牛が神様の御殿に近づいてみると、まだ誰も来ていない。

自分こそ一番と喜んで待つうちに門が開いた。とたんに牛の背中からねずみが飛び降り、ちよろちよろと走って一番になってしまった。それで牛は二番、それからとら、うさぎ、たつ、へび、馬、羊、さる、とり、犬、いのししの順に着いた。猫は一日遅れで行ったものだから番外で仲間に入れなかった。それでねずみをうらんで、今でもねずみを追い回すのだそう。

## これからの活動予定

○1月21日(日) 隊集会 ～救急 カブ隊緊急出動！～

場所: 新井薬師公園 集合: 9:00 解散: 12:00

持ち物: ①雨具 ②タオル ③ひっき用具 ④ハンカチ ⑤ちり紙

⑥スカウト用品 ⑦スカウトファイル ⑧ひょうたんとせんの材料

\* 前号のカブ式新聞で、1月28日と間違えて記載してしまいましたが、年間予定とおり1月21日に行います。

ここで訂正とおわびをさせていただきます。ごめんなさい。